

令和6年 第1回定例会

一 般 質 問

〔個人質問〕

印西市議会

令和6年第1回定例会一般質問（個人質問）一覧

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	17番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答方式
2	1番	大 野 忠 寄	一問一答方式
3	2番	加 藤 亮 二	一問一答方式
4	11番	櫻 井 正 夫	一問一答方式
5	7番	藤 江 研 一	一問一答方式
6	6番	林 勝 利	一問一答方式
7	20番	山 田 喜代子	登壇一問一答方式
8	12番	岩 崎 成 子	一問一答方式
9	5番	野 崎 崇 正	一問一答方式
10	8番	松 本 有利子	一問一答方式
11	10番	小 川 利 彦	一問一答方式
12	15番	増 田 葉 子	一問一答方式
13	4番	都 築 真理子	一問一答方式

# 質 問 1

質問者 17番 軍 司 俊 紀

## 1 災害廃棄物処理について

頻繁に自然災害が発生する我が国で、災害廃棄物等の処理は、災害発生直後から取り組むべき重要な課題である。

印西市では、廃棄物の中間処理、最終処分を印西地区環境整備事業組合で行っているが、災害時の廃棄物処理については、平時とは異なる対応も考えなければならない。

- (1) 今回の能登半島地震を受けて、環境整備事業組合とどのような話し合いが行われたのか。
- (2) 災害を想定した災害廃棄物処理計画や災害廃棄物処理行動マニュアルに基づいた訓練が必要だと考えるがどうか。

## 2 印西市の街づくりの今後について

### (1) 印西牧の原駅圏の将来について

大和ハウス工業が年末に、印西牧の原駅近くにある所有地4区画の開発に向けた検討状況を明らかにした。(データセンターの建設も視野に入れ、商業施設や事務所などの誘致も進め、用途に関わらず今年秋には開発に着手する。)

- ①印西市はこの報道をどのように受け止めているのか。
  - ②市が土地を購入し、学校を含む公共施設の建設を考えることはできないか。
- ### (2) 印旛日本医大駅圏（いには野）の開発について
- 東日本住宅がランドローム跡地の整地を進めている。
- ①印西市は同地の開発について情報収集しているのか。
  - ②駅近くの駐車場跡地に老人福祉施設の建設が進む。地区計画で公共施設は建設できなかったのか。

## 3 豊かな教育環境をどのように整えていくのか。

印西市では子育て世帯の転入増に伴う児童数の増により過大規模校が存在し、今後も解消のめどがたっていないとは言えない。今後、印西市では豊かな教育環境の実現のためにどのような施策を行うのか。(特に「原小学校」「西の原中学校」など印西牧の原駅圏を聞く。)

#### 4 図書館のあり方について

公共図書館は、地域の情報センターとして、知識や情報の入手と利用を支援し、知識社会に貢献する。また、情報伝達の進化に対応し、知識の生産と情報や文化の共有・交換の場として、市民の関与を促す。

印西市は図書館のあり方をどのように考えているのか。以下を確認する。

- (1) 図書館サービス計画（案）における目標値の設定や計画における進行管理について、どのように考えているのか。
  - ①改修をしても古くなる図書館の魅力を高めるためには機能性や利便性の向上が必須である。具体的にどのような改修を行うのか。
  - ②将来、予測や書籍をとりまく環境把握をどのように考えていくのか。

#### 5 地域活動のデジタル化について

総務省では、役員の担い手不足や加入率低下に悩む自治会の活動を活性化させるため、SNSを用いたデジタル化の実証実験を昨年始めた。回覧板による情報共有をSNSに変更して業務を効率化するほか、意見交換できる場としても活用し、若者世代の参加を促す狙いがある。

来年度以降、全国の自治会に広げることを目指すとしている。

- (1) 令和3年度に総務省では地域活動のデジタル化についてアンケートを取っているが、印西市はどのような回答を行ったか。
- (2) 地域活動のデジタル化については、総務省が自治体に対していくつかの指針や支援策を示している。印西市が今後取り組むべきことは何か。

## 質 問 2

質問者 1 番 大 野 忠 寄

#### 1 井戸水の水質汚染による健康被害について

- (1) 井戸水の水質汚染の現状に関して
  - ①水質検査の方法について
  - ②水質汚染の状況について
- (2) 補助金制度に関して
  - ①水質検査補助金制度について
  - ②浄水器補助金制度について

(3) 上水道整備に関して

- ①水道引き込みの条件と申請方法について
- ②水道管布設後の宅内引き込みの工事費及び水道料金について

2 地震・風水害などの災害時の集落の孤立化について

- (1) 橋梁の破損・水没などで通行不可能になる地域に関して
- (2) 避難所の防災倉庫が対応できる日数、人数などの備蓄品に関して
- (3) 高齢者の避難方法、健康維持・管理体制に関して

3 印旛中央公園の多目的グラウンドについて

- (1) グラウンド等の整備・管理・利用状況に関して
  - ①グラウンドの設置年数について
  - ②グラウンドの管理状況について
  - ③グラウンドの利用状況について
- (2) グラウンド等の保全・修繕に関して
  - ①グラウンド内の凹凸・芝生・雑草等について
  - ②周辺樹木及びフェンス等について
  - ③周回道路について
- (3) グラウンド、周回道路の改修工事について
- (4) 大規模イベント時での利用に関して
  - ①利用者の駐車場に係る現状認識について
  - ②開催要件及び実績について

4 「香害」による子どもたちへの影響について

- (1) 「香害」に関する児童・生徒への対応に係る最近の取り組みに関して
- (2) 「香害」の影響を受ける子どもたちの給食かっぽう着の用意に関して
- (3) 「健康いんざい21」における「香害」に関する取り扱いに関して

5 農地整備について

- (1) 農地を有する地区における地域計画の策定スケジュールに関して
- (2) 農地集約に向けた土地改良への取組みに関して
- (3) 稲作から小麦、大豆等の転作推進に関して
- (4) 稲作を始めとする農業大規模化への支援に関して
- (5) 大規模農業推進に向けた生活道路、農業道路の整備に関して

# 質 問 3

質問者 2 番 加 藤 亮 二

## 1 「令和6年能登半島地震」について

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」に関して、市が千葉県の実務に際して派遣した2名の職員の経験を、大災害時における対応や考え方に対する教訓として活かしていくことは、今後の災害対策の在り方を考える上で重要だと考えます。市が直面する可能性のある将来の災害に対して、より効果的かつ迅速に対応できる体制の構築を目指し、以下について伺います。

### (1) 現地派遣職員の報告について

市が派遣した職員の現地での経験談、具体的な業務、経験、遭遇した課題、及び対応策など、詳細を伺います。

### (2) 災害時対応力強化のための情報共有

派遣職員の経験談等の報告を市長・市職員全員へどのように情報共有し、災害対応力を強化することに活かしていくのか伺います。

### (3) 市民防災意識への啓蒙

市民が災害に備えるための啓蒙活動の中で、派遣職員の経験談等の報告を基に得た知見を活かしていく考えはあるか伺います。

## 2 市民の交通利便性向上への取り組みについて

印西市における交通体系の改善と将来展望について、ふれあいバスの最適化、交通不便地域への対策、及び印西牧の原駅アクセス特急停車の実現に向けた取り組みについて伺います。

### (1) ふれあいバスのダイヤとルートの見直しについて

令和7年度に予定されている「ふれあいバス」のダイヤとルートの大幅な見直しに関して、市民の関心が高まっています。現在の進捗状況と、具体的な実施時期について伺います。

### (2) 交通不便地域への対策について

印西市が認識している交通不便地域10地域に対する対策に関し、令和5年第3回定例会での一般質問にて「本埜地区での実証実験を検証していく中で、地域公共交通会議で意見を伺いながら実施方法や導入時期などについて検討していきたい。」との答弁でしたが、現在どのような対策や検討が進行中であるかを伺います。

### (3) 印西牧の原駅へのアクセス特急停車に関する市の取り組みについて

長年にわたり、印西牧の原駅をアクセス特急停車駅にすることを望む市民の声があります。また、近年の駅周辺の人口増加に伴い、駅乗降客数は今後更なる増加傾向が見込まれます。この状況を踏まえ、市が鉄道会社に

対して現在どのような取り組みを行っているのかについて伺います。

### 3 小中学校の給食費完全無償化について

令和5年第2回定例会にて給食費の完全無償化について一般質問した際、市の回答は「市として実施する予定はない」「国の動向を注視していきたい」というもので、その後、市としてのアナウンスはありません。しかし、市民の方々から完全無償化を求める声は今も根強くある中で、現在の市の考えを改めて伺います。

#### (1) 「国の動向を注視していきたい」について

政府は、給食費の完全無償化実現に向けて、昨年6月16日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2023」（骨太の方針）において、「学校給食無償化の課題整理等を行う。」と公表しました。国の無償化を待たず独自で実施する市区町村自治体も増え、また、国（政府）に対して、早期無償化実施を提言する自治体も増えている状況にあります。このような状況を捉え、現在印西市は「学校給食費完全無償化」についてどのように考えているのか伺います。

## 質 問 4

質問者 11番 櫻井正夫

### 1 UR賃貸住宅について

- (1) 住宅敷地は全てUR所有か伺います。
- (2) 住宅の建造物は全てURの所有物であるか伺います。
- (3) 住宅敷地内の建造物はURの所有物か伺います。
- (4) 敷地内広場等の植樹及び伐採等も全てURでされているのか伺います。
- (5) その関係で芝又は雑草・草花等の手入れもURで実施しているのか伺います。
- (6) 30年以上経過していると思われる建物もあるようですが耐用年数等を伺います。
- (7) 以前、一般質問で団地の空室に関する質問がされているが現状を伺います。

### 2 イノシシ駆除について

- (1) イノシシの捕獲状況を伺います。
- (2) イノシシの被害状況を伺います。

- (3) 野生のイノシシが家畜伝染病「豚熱」に感染する事があると聞いたが、印西市での感染例はないのか伺います。
- (4) 印西市では殆ど焼却処分されていると思いますが、豚熱の感染等を焼却前の検査等はされているか伺います。
- (5) 相変わらず農作物の被害を受けた話を聞きますが、印西市での捕獲従事者数の変動はあったか伺います。
- (6) 岩戸地区での害獣対策隊の成果を伺います。
- (7) 地域の皆さんが被害の心配をなくすには岩戸地区の害獣対策隊のような組織を立ち上げるしかないと思いますが、このような考えがあるか伺います。

## 質 問 5

質問者 7番 藤 江 研 一

### 1 市民の命と暮らしを守る防災・減災・安全対策について

- (1) 大規模災害発生対応の準備状況
  - ①交通網寸断への対応
  - ②孤立地域発生時の対応
  - ③孤立地域発生に備えた他機関との連携
- (2) マイタイムラインの作成支援、作成世帯の把握と拡大
- (3) 公共施設等の耐震強化、インフラ老朽化対策の推進
  - ①現在工事中の案件
  - ②今後令和6年度予算で対応する案件
- (4) 森林環境税を活用した地球温暖化対策
- (5) 道路区画線等の補修工事予算の拡充と継続
- (6) 市道竜腹寺線の道路橋梁工事
- (7) 防犯対策の強化（電話で詐欺対策、自動車盗対策）

### 2 経済の成長と雇用・所得の拡大について

- (1) 市民、市内の商店・飲食店への新たな支援
- (2) 新たな農業者支援策の検討と実施
- (3) 新たなデータセンター、物流倉庫の誘致
- (4) 定額減税の準備



### 3 子育て・教育支援について

- (1) 出産・子育て応援交付金の継続
- (2) 児童手当の拡充
- (3) 小中学校の特別教室、体育館へのエアコン設置促進
- (4) 小中学校の教員定数増と未配備解消
- (5) 未婚者の出会いの場創出
- (6) 子育て世代への住宅ローン減税

### 4 健康寿命の延伸、誰もが輝く社会の実現について

- (1) 新型コロナワクチン接種の助成
- (2) シルバーパス無償化の継続
- (3) ふれあいバスのルート増、増便、最終運行時刻延長
- (4) 癌によるアピアランスケアの購入支援
- (5) 市施設への男性用サニタリーボックスの設置拡大
- (6) 高齢者、障がい者への投票支援

## 質 問 6

質問者 6番 林 勝利

### 1 給食費無償化について

- (1) 2024 年度中に市内小中学校の給食費の無償化を検討する考えはないか伺う。

### 2 子育て支援について

- (1) 小中学校の入学準備費用について市として支援金を給付する考えはないか伺う。

### 3 公園・グラウンドの整備について

- (1) 市内に硬式野球ができる球場・グラウンドを建設する考えはないか伺う。

### 4 地域振興・スポーツ振興について

- (1) 千葉ロッテマリーンズがファーム施設の移転を検討している。2025 年度を目途に候補地を決定するとの報道がなされている。  
市として誘致に立候補する考えはないか伺う。

5 図書館の整備について

(1) 千葉ニュータウン中央駅南側地区に図書館を建設する考えはないか伺う。

6 ペット防災について

(1) 災害時の避難所におけるペット同行避難について市ではどのように考えているか伺う。

## 質 問 7

質問者 20番 山 田 喜代子

1 補聴器助成について

市は県内でも先駆けて補聴器助成を実施してきたことは大いに評価するものだ。

- (1) これまでの利用状況（利用者数）はどうか。
- (2) 補聴器利用の効果はどうか。
- (3) 助成を更に拡大する考えはどうか。

2 国民健康保険について

- (1) 国保の目的は何か。
- (2) 加入者の職種及び収入（所得）、年齢構成はどうか。
- (3) 子どもの均等割の状況
- (4) 国保法第77条及び第44条の減免の状況
- (5) 短期保険証、資格証明書の発行状況
- (6) マイナ保険証への考え
- (7) 国保税の引き下げへの対応

3 「令和5年度いんぎいの教育」から

特別支援教育及び支援体制の充実

- (1) 特別支援学級及び通常学級の実態はどうか。
- (2) それぞれの学級の課題は何か。
- (3) 教師、学習指導員、介助員等の配置は充分か。
- (4) 学童保育での実態はどうか。

#### 4 公共施設について

老朽化に伴い改修されてきた公共施設及び未改修の施設も、机、いす等の備品は使い勝手の良いものとなっているか。

## 質 問 8

質問者 12番 岩 崎 成 子

#### 1 交通安全について

現在、市民の身近な交通手段として自転車が活用されています。自転車による交通事故も多くなっているのではと心配しています。そこで伺います。

##### (1) 自転車の事故を防ぐための対策について

①市道における自転車専用通行帯の整備状況は。

ア 現況について

イ 整備に向けての課題について

ウ 今後の取り組みについて

②国・県道への自転車専用通行帯の整備に向けての働きかけは。

##### (2) 児童・生徒の通学路の交通安全について

①通学路の交通安全対策は。

ア 現況について

イ 課題について

ウ 課題への取り組みについて

##### (3) 高齢者の交通安全について

高齢者が関わる事故が多発している現在、事故防止の対策について

①交通事故等に遭わないための対策について

②交通事故等を起こさないための対策について

#### 2 教育の充実について

##### (1) 学校教育について

国が提唱する「GIGA スクール構想」で市内小中学校のインターネット環境と全ての児童生徒一人一台のパソコンが整備されパソコンを活用した学習が令和3年4月からスタートしています。そこで伺います。

①大型モニター等の整備及びWi-Fi環境に問題点があったが教育環境整備への対応は。

②タブレット端末の有効活用について

教育の現場において子どもたちの学校や家庭での悩みを受け止めるため

の取り組みへの活用についての見解を伺います。

③学区外就学について

原小学校区において、令和6年4月よりスクールバスを利用した学区外就学が始まります。そこで伺います。

ア 学区外就学の現況は。

イ 学区外就学の課題は。

(2) 幼児教育について

①市立瀬戸幼稚園が令和6年3月で閉園となり、園児は市立もとの幼稚園に通園となります。それに伴い現場では受け入れ等の準備に忙しいことと思います。そこで伺います。

ア 教育備品等の教育環境は整っているか。

イ 令和6年4月のもとの幼稚園児の人数について

ウ 通園バスのコースについて

②私立幼稚園の園児数について現状を把握しているか。

3 高齢者の生きがいづくりについて

明るく活力に満ちた高齢社会の実現のため、当市においても今後、様々な取り組み進めていかなければならないと考えます。そこで伺います。

(1) 重要なコミュニティ組織である高齢者クラブの役割は。

(2) 就業機会の充実を図っているシルバー人材センターの役割は。

4 带状疱疹ワクチン接種費用について

(1) 令和5年9月定例会で予防接種費用への公費助成は、検討しているとのことだが助成に向けての進捗状況は。

## 質 問 9

質問者 5番 野 崎 崇 正

1 これからの財政運営について

(1) 市の財政状況について、歳入歳出それぞれどのような現状認識か伺う。

(2) 今後の財政運営に対する課題をどのように考えているか伺う。

2 これからの防災対応について

(1) 大規模地震による市内の被害リスクについてどのように考えているか伺う。

(2) 市における災害対応体制の実効性を確保するためにどのような取り組みを行っているか伺う。

### 3 これからの自治会・町内会について

(1) 市内の自治会・町内会の現状をどのように考えているか伺う。

(2) 自治会・町内会の活動支援に関する現在の取り組みについて伺う。

(3) 持続可能な地域活動の実現に向けた施策について

① これからの自治会・町内会のあり方や行政との関わり方を考える検討会を市主導で立ち上げるべきではないか。

② 自治会・町内会の負担軽減のため、行政協力業務の見直しや補助金申請手続きの効率化を進めるべきではないか。

③ 多様な担い手の参加を促すため、自治会・町内会の地域活動のデジタル化を支援すべきではないか。

### 4 これからの教育環境について

(1) 昨年12月に「議案第7号 令和5年度印西市一般会計補正予算（第5号）に対する附帯決議」が市議会で可決されたことをどのように受け止めているか伺う。

(2) 附帯決議の内容に対する対応について伺う。

① 「通学時における子供たちの安全確保を図る観点から、全市的なスクールバスの運行についても、引き続き検討を進めること」への対応について

② 「スクールバスの運行に当たっては、保護者からの学区外就学に関する相談にも真摯に対応し、子供たちの豊かな教育環境を第一に考え、適切な判断を行うこと」への対応について

③ 「近年の住宅開発の状況等も踏まえ、通学区域指定の見直しの要否について、通学区域審議会への諮問等を通じて十分に審議・検討を行うこと」への対応について

(3) 原小学校の分離新設に関する検討状況について伺う。

# 質 問 1 0

質問者 8 番 松 本 有利子

## 1 まちのデジタル化について

### (1) 現在の取り組みについて

#### ①現在の取り組みについて

②スマートシティ構想、スーパーシティ構想について調査研究されているか伺う。

### (2) 全庁的な取り組みについて

①全庁的に取り組むことについて考えを伺う。

②まちのデジタル化の推進主体となる協議会等の設置を検討できないか。

③まちのデジタル化を全庁的に取り組むため、スマートシティ宣言ができないか。

### (3) データの連携について

①各部署で取得しているデータは、担当部署以外で把握しているか。

②部署を超えてデータ連携することについて市の考えを伺う。

③部署を超えたデータの連携に向けて調査研究できないか。

④データの効率的な運用、活用のため、都市OS（データ連携基盤）をつくることを検討できないか。

### (4) 各分野での取り組みについて

#### ①防災

ア 庁内で一斉に情報共有できる態勢について伺う。大規模災害時に住民から一斉に道路冠水や住居被害などの通報、避難所の開設状況や今後の見通しについての問い合わせが集中した際に、もれなく対応する仕組みはあるか。

イ 今回の能登半島地震では避難所管理の在り方が一つの焦点として論じられている。避難所管理を関係部門と密に連携して情報共有・対応できる仕組みはあるか伺う。

ウ 災害時のドローンの活用状況を伺う。

#### ② 交通政策

ア 環境に配慮するための、EVバス等の研究状況を伺う。

イ 運転手不足への対応や利便性向上に繋がる、自動運転についての研究状況を伺う。

ウ ふれあいバスの位置が分かる「バスロケーションシステム」について伺う。以前質問した際に令和5年度の運行ダイヤの見直し後に導入検討することだったが、検討の開始はいつ頃か。

エ AIオンデマンド交通は、市の目指すべき将来像「誰もが公共交通

ネットワークを利用して、便利で気軽に移動ができるまちを目指します」を実現するために必要だと考えるが市の考えを伺う。

③ 子育て

ア 学童で児童生徒用パソコンでの宿題を可能とするための Wi-Fi 整備について検討されているか伺う。

2 ひと中心のまちづくりについて

(1) 「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりについて

①歩行者利便増進道路制度（ほこみち制度）の対象区域等の検討状況は。

②「イルミライ★INZAI」の駅前イベントの成果について伺う。

③にぎわいの創出のため、ほこみち制度の対象区域でイベントを行う市民や団体、企業等に対し、市で補助をしたり広報等行ったりするなどの支援ができないか。

④ウォーカブル推進都市宣言についての情報収集状況を伺う。

⑤まちなかウォーカブル推進事業の交付金や補助金について把握されているか。

⑥ほこみち制度対象区域の具体的な取り組みについて

ア 駅周辺等に木のぬくもりを感じる椅子やテーブル、パラソルの設置を検討できないか。

イ 千葉ニュータウン中央駅北側の歩道の中心部（利用されていない部分）は、対象区域となった場合に活用可能な場所か。

ウ キッチンカーやテントでの出店等、希望があれば1年を通して設置を許可することはできないか。

⑦今後の取り組みについて

(2) 駅周辺の整備について

①市内5駅周辺について、市民から利用しやすさ、しにくさ等のご意見をいただいたことはあるか。

②市内5駅周辺整備について市の考えを伺う。

③ウォーカブルなまちなかづくりを促進するため、都市再生整備計画及び、滞在快適性等向上区域（まちなかウォーカブル区域）の設定について検討できないか。

④官民一体でウォーカブル空間を創出する取り組み、一体型滞在快適性等向上事業等について考えを伺う。

(3) ひと中心のまちづくりを考えるような、まちづくりプロジェクトチームの設置を検討できないか。

(4) 現クリーンセンターと温水センターの跡地利用について

①印西地区環境整備事業組合が所有する現クリーンセンターと温水センターの処分については、印西市の意向を確認しながら組合が進めていく予定である。庁内で土地利用に関する検討はされたか。

- ②例えば、大規模図書館と公園、屋内の子どもの遊び場等が一体となった複合施設など、交流拠点となるような新施設の候補地として市での活用を検討できないか。

## 質 問 1 1

質問者 10番 小川利彦

### 1 行政改革について

- (1) 令和4年度中に実施した業務量調査後の取り組みについて
- (2) 総合計画について
- (3) 人事について
- (4) 財政について
- (5) 市民への影響について

### 2 印西市の教育について

- (1) 印西市独自の教育支援について
  - ①学校給食費無償化について
  - ②学用品提供について
- (2) 小規模特認校の特色について
  - ①船穂小学校
  - ②本埜中学校

### 3 印西市管理の標識について

- (1) 道路付属物について
  - ①道路標識の管理について
- (2) 防災課管理分について
  - ① 消防水利標識について
  - ② 避難所標識について
- (3) 各公共施設標識について
- (4) 印西市としての標識管理について



# 質 問 1 2

質問者 15番 増 田 葉 子

## 1 包括的性教育にどう取り組んでいくのか。

昨今は「性加害」「性被害」という言葉を報道から聞かない日がありません。蓋をされてきた性に関する様々な問題が一気に噴き出してきている印象です。多様な性のすべてが平等という前提で、性を人権として捉え直す「包括的性教育」に取り組む学校現場が増えています。「包括的性教育」は「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」に基づき、生殖や命の視点を通じて自己や他者を尊重する人間関係やコミュニケーションについても学んでいきます。文部科学省は「生命の安全教育」を推奨していますが、専門家からは子どもに十分に伝わらないのではないか、という批判もあるようです。印西市の学校で取り組まれている性教育はどのような状況なのか、現状を確認したく以下の質問をいたします。

- (1) 現在の性教育はどのような学びとなっているのか。
- (2) 性交、妊娠、中絶を扱わない、いわゆる「はどめ規定」は印西市ではどう扱われているか。
- (3) 現場から性に関する課題をどう吸い上げているのか。
- (4) 先生方への研修はどのように行われているか。

## 2 小規模特認校をなぜ始めたのか

船穂小、本埜中での小規模特認校制度が今年度から本格実施となりましたが、本埜中では、通学を希望する生徒さんの見学、転入を断るということが何件も起きていると聞きます。小規模特認校は「特段の理由なく利用することができる」と教育委員会では説明してきているはずですが、なぜこのような「市民を惑わす」事態が起きるのでしょうか。現状を確認し、教育委員会の方針を確認させていただきたく以下の質問をします。

- (1) 本埜中の令和4年度、令和5年度の生徒数、区域外通学者数、学級数を伺う。
- (2) 本埜中の令和4年度、令和5年度の見学希望者数、見学者数、転入数を伺う。
- (3) なぜ本埜中で小規模特認校制度を実施したのか。

## 3 公園トイレのリフォーム計画をつくらないか。

現在、公共施設は計画的に順次大規模修繕工事が進められています。しかし、同じように市民がよく利用されている近隣公園、地区公園にあるトイレをお忘れではないでしょうか。印西市公園施設長寿命化計画によると、公園

施設は約半数がすでに整備から 30 年を経過しています。整備から相当の年数  
が経ち、清掃だけでは解消されない汚損や機能の劣化も出てきているのでは  
ないでしょうか。公園のトイレは防災面からも充実が必要な設備です。市民  
に気持ちよく公園を利用してもらうためにも、トイレの計画的なリフォーム  
が必要と思いますが、方針を伺います。

- (1) 築 30 年以上のトイレはどの公園にあり、全体でいくつあるのか。
- (2) 防災面から現在の公園トイレに備えておきたい機能はないか。
- (3) 公園トイレリフォーム計画の必要性をどう考えるか。

#### 4 環境整備事業組合事業と「公共施設整備基本方針」

ご承知のとおり、印西地区環境整備事業組合では印西クリーンセンターの  
移転整備を進めており、近い将来、現在地をどうするかという問題が浮上し  
ます。また、移転先の吉田地区でこれから整備される地域振興施設は、面積  
15 ヘクタールの大規模な公共施設です。現在は、吉田地区からの要望に基づ  
き計画された施設の採算性などの市場調査が行われていますが、市域内に立  
地する大規模な公共施設として、市の政策上、検討すべきことはないでしょ  
うか。「組合の事業だから」というセクショナリズムで視野に入れない状態で  
よいのでしょうか。「公共施設整備基本方針」に位置づける必要があると考  
えていますが、市の方針を伺います。

## 質 問 1 3

質問者 4 番 都 築 真理子

### 1 不納欠損額について

- (1) 過去 3 年間、令和 2 年から令和 4 年までの不納欠損の現状を伺う。
- (2) 支払い能力をどのように判断しているのか伺う。
- (3) 対応について伺う。
- (4) フォローアップについて伺う。
- (5) 物価高騰により今後増える可能性について伺う。

### 2 ヤングケアラーについて

- (1) 認識を伺う。
- (2) 実態把握を伺う。
- (3) 支援の考えを伺う。
- (4) 必要な支援を伺う。

(5) 地域・学校との連携を伺う。

### 3 災害計画の実現可能性について

(1) 域内関係機関における本市計画の理解度について伺う。

(2) 地域防災計画について、近隣自治体との調整内容について伺う。

(3) 通信設備のあり方について伺う。

(4) 予防と対策について伺う。

### 4 中学校に自動販売機・冷水機の設置について

(1) 近年の温暖化における認識について伺う。

(2) 熱中症対策について伺う。

(3) 販売機設置についてメリット・デメリットを伺う。

(4) 冷水機設置についてメリット・デメリットを伺う。

(5) 自動販売機・冷水機の設置について伺う。